

平成28年度 第1回 社会教育委員の会議 摘録

- 【日 時】 平成28年7月13日（水）午後2時00分～
- 【場 所】 生涯学習支援センター 1階 多目的室
- 【出席委員】 堺(裕)委員、坂本委員、古賀委員、村田委員、豊満委員、堺(婦)委員、笹井委員、松尾委員、江崎(美)委員、上妻委員、高安委員、柿川委員
- 【欠席委員】 浦委員、江崎(君)委員
- 【行政関係者】 村上市民協働部長、岡田調整監、中村地域コミュニティ推進課長、高口生涯学習課長、新村生涯学習課青少年担当課長、村上人権・同和教育課主幹、徳永スポーツ推進室長、古家地域コミュニティ推進課社会教育主事、上田同課社会教育担当職員

◆委嘱状交付

今回は、委員の一斉改選の年に当たり、全委員に委嘱状を交付。
任期は、7月1日から平成30年6月30日までの2年間。

◆あいさつ

村上市民協働部長

◆自己紹介

各社会教育委員及び行政関係職員

◆社会教育委員の会議について

配布資料『第1回社会教育委員の会議』P3～12に基づき事務局が説明。

◆議長及び副議長の選出

議長：堺(裕)委員 副議長：江崎(美)委員

◆福岡県社会教育委員連絡協議会評議員について

堺(裕)委員…福岡県社会教育委員連絡協議会評議員は2年間の任期で、昨年度から引き続き「堺(裕)委員」に就任していただく。

◆議 題

1 平成27年度社会教育委員の会議等実績報告及び平成28年度事業計画(案)について

配布資料『第1回社会教育委員の会議』P13～16に基づき、事務局が説明。下記のとおり説明を付け加えた。⇒ 一同承認

事務局	<p>第2回の会議では昨年度と同様、委員からお出しいただいたテーマについて意見交換を行う予定である。「協議テーマ提案書」を配布しているのので、次回会議において協議したいテーマを記入し、8月19日（金）までに事務局へ提出していただきたい。テーマの設定については、議長と協議・相談の上、決定していく。</p>
-----	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

2 「平成28年度社会教育事業計画」及び「平成28年度社会教育機関等事業計画」について

配布資料『大牟田市教育の振興に関する大綱』に基づき、位置づけ、基本目標、体系図、重点事業などを岡田調整監より説明。その後、配布資料『平成28年度社会教育事業計画』及び『平成28年度社会教育機関等事業計画』に基づき、重点事業及び新規事業等を中心に各課長より説明。以下の意見・質問が出た。⇒ 一同承認

議長	昨年から始まっている「ブックスタート事業」。親御さんの反応はどうか。
行政関係者	<p>絵本の配布については、生まれた子ども全員に配ることから、出生時面接の際に児童家庭課で配布している。読書の体験を伝えるために、関連事業として「絵本による赤ちゃんとのコミュニケーション講座」を読書ボランティアの方にご協力いただきながら実施している。4～6ヶ月のお子さんをお持ちの方を対象の講座で直接感想を聞ける場となっており、大変好評をいただいている。コミュニケーション講座も絵本に触れ合う良い機会となっている。また、1歳6ヶ月になると集合健診があるので、そこでアンケートを実施して直接的な感想やご意見をいただきたいと思っている。</p>
議長	読書ボランティアとして活動をされて何か成果を実感されたか。
委員	赤ちゃん対象と小学生対象で活動させていただいているが、様々な企画をしていただき、関わらせていただけてよかった。
委員	社会教育機関等事業計画の1ページに「出張カルタ」とあるが、今までに出張カルタをされたことがあるのか。
行政関係者	昨年度は、1件（50名程度）の活用があった。出張先は主に学校が多い。
委員	カルタは大牟田の財産なので、是非学校等で活用がされればと思う。
行政関係者	子ども会からの申込みもお待ちしている。またカルタの貸出も行っており、子どもの居場所等でジャンボカルタを使ったレクリエーションをされている。

委員	テーマ協議提案書に何を記入すれば良いか分からないので、事業計画から選んで記入して構わないか。
行政関係者	テーマの選定に決まりはないので、委員の皆さんが興味をもたれていることや、例えば子どもの育成に関することで協議したいことや今回の事業計画からお選びいただいて深掘りするのも構わない。色んなご意見を記入していただいて構わない。「青少年育成に関する内容」が多かった。しかし複数のテーマが上がってきた場合、議長との協議の上、テーマを選定する。
委員	生涯学習ボランティア登録派遣事業（まなばんかん）についてお聞きしたい。小中学校でも様々な学びを経験していきたいと思っているが、対象者として市民と記載されているが、昨年度はどのような活用があったのか紹介していただきたい。
行政関係者	昨年度は、995回のボランティア派遣依頼があり、小学校では水質、自然観察会などで利用されている。また地域の敬老会やサロン活動、介護施設にボランティアを派遣している。社会教育委員の皆さんもボランティア登録者として活動していただいている。
議長	実際にボランティアとして関わっている方は何かコメント等あるか。
委員	大牟田中央小学校や玉川小学校、吉野小学校を含めて年間40回程度自然観察会を行っているが、延命公園について知りたいという方が多い。色んな生き物の生と死を見て、多くの子ども達が感動している。私達の使命としては子ども達に多くの感動を与えることだと思って活動している。
委員	子どもの居場所で、毎月1回仕事を教えている。子ども達に喜んでもらっている。
委員	公民館の夏休みの子ども体験講座などで声をかけていただき、活動している。学校で体験できないことを気軽に経験できると感じている。
議長	障害者差別解消法について、社会教育の立場としてどういう課題があるのか。
行政関係者	目に見える障がいについては理解が高まってきているが、目に見えない障がいが増えてきており、子どもに伝えるためにはまず大人が理解する必要がある。様々な視点からのテーマで講座を企画していきたい。
委員	PTAの手引きがどこまで配布をされて、説明などどの程度なされるのかを教えてください。初めてPTAになられる方が「PTAとはなんだろうか」と疑問に思われている人が多い。
行政関係者	1年間に200冊程度印刷し、PTAや学校関係者に配布している。
議長	PTAの会長をしていた経験から、会長をした時何をしたら良いか分からなかったが、熟読させていただいた。PTAの会長会もあるので、出向いていただいてPTAの活動について少し説明していただける機会があってもいいと思う。

行政関係者	改善できるように取り組みたい。
-------	-----------------

◆報 告

・おおむたっ子がんばれ奨励金の交付について

配布資料『おおむたっ子がんばれ奨励金交付について（27年度実績報告）』に基づき、高口生涯学習課課長より説明。

◆その他

・委員の研修案内

今後の研修については、随時案内を出していく。

⇒ 第2回会議 10月上旬 予定